



米油圧機器メーカーのパーカー・ハネフィン、TAIYO<6252>をTOBで完全子会社化



米油圧機器メーカーのパーカー・ハネフィン・コーポレーション（オハイオ州クリーブランド）は日本法人を通じて、TAIYOをTOB（株式公開買い付け）により完全子会社化すると発表した。パーカー・ハネフィン・コーポレーションはTAIYOの親会社で現在の株式所有割合は56.49%。

パーカーとTAIYOは2002年に資本業務提携を行い、共同マーケティングや生産方式などの経営手法導入で協力してきた。パーカーはTAIYOの技術力を高く評価しており、完全子会社化により経営戦略や製品の共同開発などで一層のシナジー（相乗効果）追求を目指す。完全子会社化の完了後、TAIYOは上場廃止となる予定。

TOBの買付価格は1株あたり250円。TOB公表前営業日の対象株式の終値139円に対し79.9%のプレミアムを加えた。

TOBの買付予定数は5329万3063株で、買付予定額は133億2300万円。下限は4170万32株（所有割合78.25%）としており、応募が下限を下回る場合は買い付けを実施しない。

公開買付期間は2012年1月20日から3月5日までを予定している。